

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム いがしま

作成日 : 令和 6 年 5 月 17 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	コロナも5類に移行したので、対面での会議開催等も行っているのではないかな。	今年度より対面での運営推進会議や各ボランティアの受け入れや交流を再開していく。	運営推進委員の対面会議開催・行事への参加を行事予定に組みこむ。	2 か月
2	12	ハラスメントの防止における体制等の整備が望まれる。	指針を始め、マニュアルの整備を行う。	指針とマニュアルを定め、職員ミーティングにて周知を行う。	1 か月
3	35	訓練は年に2回実施されているが、夜間想定も含めた訓練実施が望まれる。	消防計画を提出し、計画通りに訓練を行う。	令和6年3月に夜間想定消防訓練を実施していますので、次年度は6月総合訓練・12月夜間想定訓練を実施し、部分訓練を8月と10月に随時行う。	1 か月
4	47	誤薬が6か月以内に発生しているので、マニュアルの見直し含め、誤薬防止に向けて更なる取り組み強化が必要。	マニュアルの読み直しや修正を行い、誤薬発生を防止する。	マニュアルの読み直しをして周知を徹底する。どうすれば誤薬が起きないかをみんなで考え、意見を出し合い、マニュアルに反映しながら防止徹底していく。	3 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。